TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 第4戦 参戦レポート　@スポーツランドSUGO

著：ささ子レーシング　土屋

Photo thanks, @kon3941

SASAKO Racing

大会概要

開催レース：SUGOチャンピオンカップレース 第6戦
開催場所：スポーツランドSUGO（全長3586m）
参加クラス：TOYOTA GAZOO Racing YarisCup 東日本シリーズ第4戦（以下ヤリスカップ）
日時：2021年10月10日（日）
参加台数：56台（東日本シリーズ　エントリー）
大会公式サイト：https://toyotagazooracing.com/jp/yariscup/

結果概要

エントリー名：ケイズばんから制動屋Yaris
カーNo:335
ドライバー：土屋耕太
メンテナンス：ケイズファクトリー

前日専有走行：6番手（A組5番手）※WET
予選：15位（A組8番手）
決勝：12位（決勝進出45台中）

10/8　特別スポーツ走行

前回のSUGOラウンドの課題を踏まえ、今回は新たにセットを変更し臨みます。
今回は2本のスポーツ走行を行い、セット慣れと新品アタック練習の2本立てです。
1本目では久しぶりに走るSUGOの感覚を確かめながらUSEDでアタックし、
1分49秒0(非公式)を記録します。

2本目はNEWタイヤに切り替え、予選アタックを意識した走行をTRYします。
タイヤの温まりが夏よりも遅く、アタックのしどころが難しかった印象です。
非公式ながら1分49秒8(非公式)を記録し、翌日の専有走行に備えます。

10/9　TRA専有走行

この日の専有走行は朝方から降り続く雨により、ウェットコンディションでの走行となりました。
前の走行クラスではコースアウトや赤旗が多発し、路面状況も決して良い状態ではありませんでした。

日曜日の予報がドライの見込みのため、雨の路面とウェットセットのチェック程度の予定でコースインします。
比較的、車の特性がマイルドなのが幸いし、雨のドライビングでは開幕戦の富士同様に安定したタイムを刻んでいきます。

気づいたときには2分4秒420をマークし、**A組5番手**、総合においても**6番手**をマークしました。
翌日の天候から、周りがどれほどの攻め具合か分からないものの、
こちらも余力を残した状態での走行であったため、今後の雨の走行に自信を持つことができました。

10/10　予選(8時50～15分間)

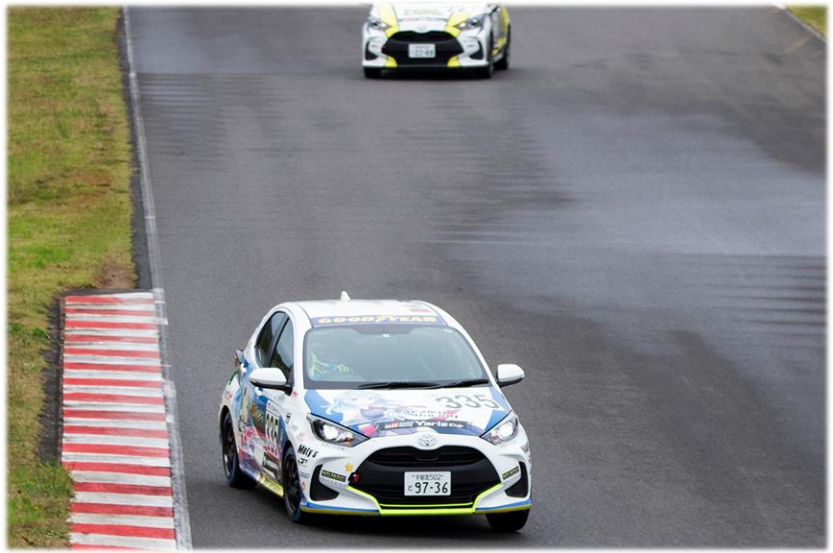
朝方まで残った雨の影響で、
コースのところどころが濡れた状態の難しい路面での予選となりました。

コンディション変化による赤旗中断等を回避するために、
コース上を走行しながら路面の回復を待ち、
路面状況に応じたアタックを行うといった作戦をとりました。

早速走行3周目、タイヤのウォームアップを感じたところでアタックを開始します。
3コーナーでウォームアップ中の車両と交錯し大きくロスをしますが、
その後もあきらめずにアタックを続けます。
最終コーナーのスリップをうまく使い、前半でのロスをカバー。
1分50秒219でこの時点で**A組2番手**をマークします。前半の交錯がなければ
49秒の真ん中(トップ5位内)は見えていただけに非常に悔しいアタックとなりました。

その後も路面状態が徐々に回復しながらの周回を続けますが、
タイヤや車両のピークは越えており、今一つタイムが伸びませんでした。
50秒前半～中盤のタイムを記録し続けますが、
最終的にアタック2周目の1分50秒219がベストタイムとなり、
A組8番手で予選を終えます。

今回はB組が完全ドライ路面であったことから予選結果は
A組列とB組列によるグリッド順となったため、**総合15位**からのスタートが決定しました。



10/10　決勝(15時～10周)

14時50分、決勝レースに向けたコースインが始まります。
10月とはいえ、第2戦の決勝を思い出すような暑さと西日です。

グリッド上で最終確認と記念撮影を行うといよいよフォーメーションラップが開始、
10周の決勝が始まります。

シグナル滅灯とともにロケットスタートを決め、1コーナーまでに1台をパスします。
また、2コーナー～3コーナーにかけてアウトインの入れ替わりで更に1台パス。
この時点で2ポジションアップの13位に浮上します。

その後も前方の車両と3～4周に渡りバトルが続きます。
各所で軽くプレッシャーを掛けながら、パッシングポイントを探ります。
4周目の最終コーナー、前走車がインを捉え損ねたタイミングを見逃さず、
上りの加速で並走まで追いつき、1コーナーの進入でオーバーテイクに成功します。

Photo thanks, @dmk0712, @sasurai4649, @kon3941

SASAKO Racing

10/10　決勝(15時～10周)

その後は遥か先で行われている10位争いの2台を追いかける展開となります。
冷静にペースをコントロールしつつ、軽くパッシングして前方に存在をアピールします。

ラップを重ねるごとに徐々に前方との差が詰まっていくのがわかります。
そしてファイナルラップの10周目、1コーナーの飛び込みで仕掛けます。
相手もすかさずインを閉めてきたため、並ぶところまではいかず、抜くことができません。

馬の背、SPで間合いを調整し、最後の上り～ストレートに賭けます。
しかし2台前の車両のスリップに入った前走車に追いつくまでには至らず、
3ポジションアップの**12位**でチェッカーを受けました。

惜しくも目標としていたポイントゲットは叶いませんでしたが、
特別賞の「**ルーキー賞**」を頂きました。
※2021年レースデビューした各戦の最上位ドライバーに贈られる賞

今回、車両のセットと、自分の乗り方がマッチしており、
終始ドライビングに集中できたのが順位アップという結果につながったと思います。

レースデビューから3戦目にして着実に順位を上げており、
次戦こそはポイントゲットできる順位でフィニッシュできるよう、
準備を進めて参りたいと思います。

次戦は11月20-21日、
舞台は開幕戦と同じく、富士スピードウェイにて行われる東日本シリーズ最終戦にエントリー予定です。
今回見えてきた課題を克服し、更なるポジションアップを狙う所存です。
引き続き、厚いご支援ご声援の程、宜しくお願い致します。

Photo thanks, @kon3941, @dmk0712, @sasurai4649

SASAKO Racing

Special Thanks（第4戦時点、敬称略）

ハナケン

東京豚骨

ばるかつ

StarFive Motor Racing Store

kei's factory

M's factory DESIGN print★cutting

乃木坂本舗 佐藤屋

笹谷部 R-286 Touring

JUDGEPAGE

Moty's HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

RAYS RACING WHEEL

SEIDOYA SEIDOYA BRAKE PAD Racing

HACTION!® SINDESIGN

SPIN OFF Next Standard with

88G www.44g.jp

かごキレイ Selfresh セルフレッシュ

TOTALSUPPORT トータルサポートコンサルティング有限会社

次戦
11月20-21日 富士スピードウェイ(静岡県)
in 富士チャンピオンレース第4戦

Photo thanks, @dmk0712

SASAKO Racing